



NPO PTPL “ともいき” 便り No.124

平成 29 年（2017 年）6 月 5 日発行

■ 芒種（ぼうしゅ） 6 月 5 日から 6 月 20 日までの節気

紫陽花の花が咲き始めました。ぎゅっとかたまっていた小さなつぼみが、だんだんほぐれてくる様子は見ていて楽しいものです。家の近くの公園にアナベルという白いあじさいが咲きます。北アメリカ東部原産のあじさいで、最近よく見ます。まあよく咲いて、遠くからみると白い泡のようです。挿し木したいなと思うのですが、公園のあじさいを切るわけにはいきません。園芸店で買えばいいんじゃない？と人にはいわれますけれど。

みなさんの近くにはどんなあじさいが咲いていますか。

二十四節気では、5 日から「芒種」の節気にはいりました。芒種の「芒」というのは、「のぎ」と読みます。イネの穂先にあるトゲトゲしたところのことで、芒種は、イネなどの種をまくころという意味だそうです。そして、各地で「ホタル」も見られるころです。ホタルというと、「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」を思い浮かべます。「ゲンジボタル」は「ヘイケボタル」よりほぼ 2 倍、大きいのだそうです。昨年 6 月に私も家族と愛犬といっしょに山梨県の道志村に初めてほたるを見にいきました。ゲンジボタルもヘイケボタルもみられるということでわくわくしながら暗くなるのを待ちました。数はあまり多くありませんでしたが、ホタルの光は思っていたより明るくてシャープな印象でした。もっとボワッとしているのかと思っていました。

さてこの芒種のころといえば、梅仕事。私もこれからやります！青梅と氷砂糖で梅シロップを仕込みます。さらに青梅と醤油で、梅醤油もつくります。旬を楽しみたいと思います。青梅といえば、かわいい俳句を一句紹介しましょう。

青梅に 手をかけて寝る 蛙かな 小林一茶

ほかのカエルにとられたくないと思ったのでしょうか、青梅に手をかけて眠っているカエルの様子が目に浮かびます。青梅に置かれたカエルの手はきっと青梅色に染まっていたことでしょう。

そういえば、先日カエルをみました。駅からの帰り道。もう夜だったので、道のすみっこに電灯に照らされたカエルが一匹いるのに気がつきました。まんなかに出してしまうと車や自転車が通るので危険です。さわって移動させることができなかったので、とりあえずカエルにいいました。「まんなかに出はだめ。車にひかれます。ぜったい、出てはいけません」と。何度も何度もいきかせました。次の日、その道を通ったら、カエルはもういませんでした。きっとどこかで元気になっていると思います。

16歳になった柴犬まるは、雨の日はお散歩にいきたくないと足をふんばって抵抗します。まるのように梅雨の季節はジメジメしていていやだという方が多いと思いますが、私はわりと好きです。しとしと雨の日には、紫陽花がとてもきれいです。ぜひ近くの公園に紫陽花のお花見にでかけてみてください。

では、芒種の節気、お健やかに過ごしてください。

すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。 雑感彼是

●町から電柱、電線類がなくなったら、・・・どんなに素晴らしいでしょう。

都市における無電柱化（電力や通信といった電柱、電線類、変圧器類の整備、地中化）のメリットは計り知れません。災害に強い町、そして、町の景観向上や安全快適な生活空間の創造につながります。特に、大都市では高層ビルが林立し、電柱、電線が縦横に走って空がドンドン狭くなってきています。お月様をゆっくり眺めることもできません。気分の面でも重苦しさがあります。（電柱は現在日本全国に3,500万本以上あり、一年に約70,000本が新たに増えています。）

町から電柱、電線が消えたら、どんなに素晴らしいか!!（そして町に緑をもっと増やしましょう!!）

ロンドン、パリなどのヨーロッパの主要都市、香港、シンガポールなどのアジアの主要都市では、無電柱化、地中化がますます進んでいます。日本では東京 23 区で 7%、大阪市で 5%と大変遅れています。

日本で無電柱化、地中化が進まない理由は多々あると思いますが、日本人の底力、「ともうみ」で地中化するコストを低減する技術革新が必要だと思えます。

想像してみてください!! 町から電柱がなくなることを!!

●訪日観光客

観光庁は 5 月 19 日の記者会見で 2017 年に日本を訪れた外国人旅行者が 5 月 13 日時点の統計で 1,000 万人を超えたと発表しました。

1,000 万人突破は 5 年連続で 6 月上旬に突破した昨年より 3 週間程度早く過去最速のペースだそうです。また、4 月の訪日客は前年同月比 23,9%増の推計 2,578,900 人で月間過去最多を更新しました。(2017 年度の訪日客は 3,000 万人を超えることができるでしょうか?)

今年は 4 月 16 日だったキリスト教の祭典「イースター (復活祭)」に伴う休暇や桜の開花シーズンに合わせて訪れる旅行者が多かったことなどが要因だそうです。

観光庁は観光客を奪い合う、国際競争が激化しており、日本は「新しい魅力を提供していく努力が必要」と強調しています。

ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

- 6月11日は「入梅」です。まもなく梅雨の時期に入ります。うっとうしい時期ではありますが、植物には恵みの雨。雨の中のアジサイもいいものです。皆さま、体調管理には充分にお気をつけ下さい。

- 是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと山」：<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO 活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

- NPO PTPL は「ジャパネスク運動」推進中です。

ぜひ、「ジャパネスク」サイトのメニューのひとつの「ジャパネスク語り」

(<http://www.japanesque.tokyo/katari.html>) をお読みください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp